

研究課題名	難治てんかん、てんかん性脳症の疫学研究
研究の意義・目的	難治てんかん、てんかん性脳症の患者さんに関するデータベースを作成し、疾患の背景と治療効果を評価します。難治に経過するてんかん患者さんに対して、より有効な治療方法の選択あるいは発作予後の予測に役立てることを目的としています。
研究を行う期間	研究機関の長の研究実施許可日～2023年12月
研究協力をお願いしたい方(対象者)	1990年1月～2023年12月に大阪市立大学医学部附属病院の小児科で、難治てんかん、てんかん性脳症のため通院または入院された方が対象となります。
協力をお願いしたい内容と研究に使わせていただく試料・情報等の項目	診療の過程で得られた下記項目を本研究に使用させてください。 診療情報等：【年齢、性別、基礎疾患、発作分類と頻度、脳波所見、脳磁図所見、頭部画像所見(CT、MRI、PET、SPECT)、血液検査所見、発達検査結果、抗てんかん薬の使用歴、ステロイド治療歴、外科治療歴、ケトン食療法の有無】
試料・情報の他機関への提供	この研究は大阪市立大学医学部附属病院小児科のみで行い、他の機関に試料・情報は提供いたしません。
この研究を行っている共同研究機関	この研究は大阪市立大学医学部附属病院小児科のみで行います。
試料・情報を管理する責任者	大阪市立大学大学院医学研究科 発達小児医学 研究責任者 佐久間 悟
本研究の利益相反	利益相反の状況については研究者等が利益相反マネジメント委員会に報告し、その指示を受けて適切に管理します。 本研究に関連し開示すべき利益相反関係にある企業等はありません。
研究に協力をしたくない場合	下記に連絡することでいつでも本研究への協力を拒否することができます。また、研究への協力を断っても、診療に関する不利益等を受けることはありません。
連絡先	大阪市立大学大学院医学研究科 発達小児医学 研究責任者 佐久間 悟 電話番号：(06) 6645-3816 メールアドレス：ssakuma@omu.ac.jp